

ブレインバンクに献体をご了承頂いたご家族皆様へ
(研究に関する情報)

当院ならびに関連施設では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、研究への協力を希望されない場合は、下記に記載されている研究の担当者までお知らせください。なお、研究への協力を希望されない場合は、いつでも拒否ができ、そのために診療上で不利益を被ることはありません。

研究課題名	神経疾患を対象とした脳内鉄代謝関連因子の分布観測 (福祉村病院倫理委員会承認番号#400)
当院の研究責任者	福祉村病院長寿医学研究所 研究員 赤津 裕泰 (名古屋市立大学 教授)
他の研究機関および各施設の研究責任者	【福祉村病院神経病理/長寿医学研究所】 所長 橋詰 良夫 (同 研究員 赤津 裕康) 【名古屋市立大学 地域医療教育学】 主任教授 大原隆弘 【 〃 免疫学】 講師 今井優樹 【 〃 神経内科学】 主任教授 松川則之 【名古屋市立大学神経内科・臨床研究医/豊川市民病院】 医員 打田佑人
本研究の目的	パーキンソン病は酸化ストレス障害が一病因の候補として考えられている。他の神経変性疾患においても脳内の酸素供給のアンバランスから生じる酸化ストレスが何らかの影響を及ぼしているとも考えられている。今回は細胞内鉄代謝に影響を及ぼしている鉄代謝制御因子 IRP(iron - regulatory protein)、IRE (iron - regulatory element)、SCF ^{FBXL5} の基質認識サブユニット FBXL5 (F-box and leucine-rich repeat protein 5) に着目して脳内の発現と病態、病変部位との関係性を検討する。
対象者該当期間	福祉村ブレインバンクに保管されている全症例。
研究の方法	福祉村病院にて保管されている神経変性疾患とそのコントロールを使用する。 病変部位を中心として主に固定脳の病変部位切片を中心に免疫組織化学的手法を用いて検索する。
個人情報の取扱い	長寿医学研究所個人情報管理者によって適切に管理される。
お問い合わせ先	名古屋市立大学大学院 医学研究科 地域医療教育学(秘書宛) 〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 TEL 052-853-8527 (内線 8527)
備考	